



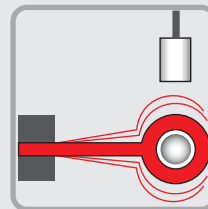
特 長

渦電流損式センサは、非接触で変位、距離、ずれ、位置、揺れ、振動などを検出するための製品です。渦電流損式センサは、圧力、粉塵、温度など過酷な生産現場において高い精度が要求される場合に最適です。マイクロエプシロンの渦電流損式センサは、きわめて高い精度で知られており、サブミクロン精度での測定にご使用いただけます。単チャンネル変位測定システムは、特許を取得した温度補償プロセスを用いて、最高レベルの安定性を実現しています。

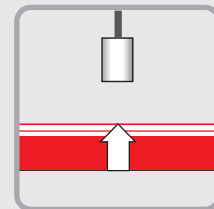
DT3100には、きわめてコンパクトなコントローラと、これに適合する最新式のセンサが採用され、センサ内蔵のEEPROMメモリには、必要なすべての特性データが保存されています。センサの交換では、データがEEPROMに保存されているので、再度キャリブレーションを行う必要がありません。また、コントローラがすべての基本データをセンサから取得するので、測定対象物を、磁性体から非磁性体に変更することも容易です。コントローラ筐体は、保護等級IP 65の頑丈なアルミ製です。取付けには、スライドブロック、取付穴、またはDINレールが使用できます。各コントローラには、出荷時にデフォルトでIPアドレスが割当てられているので、インターネットブラウザを通じたアクセスで容易にコンフィグレーションを行うことができます。センサは、3m または 9m の屈曲性にすぐれたケーブルが取付けられています。コントローラとの接続は、ブッシュプル式コネクタを使用しています。

- センサの交換が容易
(特性データをEEPROMに保存)
- 磁性体と非磁性体の変更が容易
- 屈曲性にすぐれたケーブル
- 耐圧性センサ
- インタフェース - Ethernet (16 bit)
- 4 - 20 mA / 0 - 10 V
- 測定範囲 0.5 mm ~ 15 mm
- ウェブブラウザで設定可能

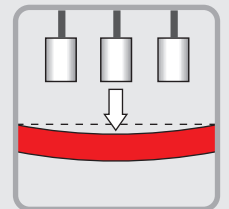
アプリケーション



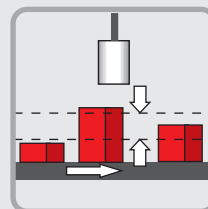
振動



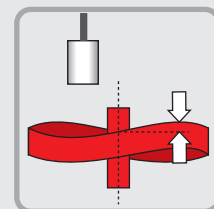
変位、ポジション



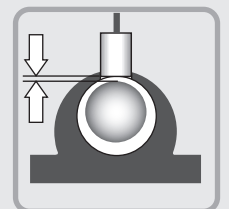
たわみ、変形



交差判別



面ブレ



油膜厚さ、ベアリング異常振動

センサ		EPU05	EPS08	EPU1	EPS2	EPU3	EPU6	EPU15
シールドタイプ			●		●			
非シールドタイプ		●		●		●	●	●
測定範囲		0.5 mm	0.8 mm	1 mm	2 mm	3 mm	6 mm	15 mm
ケーブル長さ	3 m	●	●	●	●	●	●	●
	9 m			●	●	●	●	●
基準距離		0.05 mm	0.08 mm	0.1 mm	0.2 mm	0.3 mm	0.6 mm	1.5 mm
直線性		＜ ± 0.25 % FS0						
再現性		＜ 0.5 μm	＜ 0.5 μm	＜ 1 μm	＜ 2 μm	＜ 2 μm	＜ 5 μm	＜ 15 μm
分解能 ¹⁾		0.025 μm	0.04 μm	0.025 μm	0.05 μm	0.075 μm	0.15 μm	0.375 μm
		0.005 % FS0		0.0025 % FS0				
応答周波数		アナログ：25 kHz (−3dB)						
		デジタル (Ethernet)：14.4 kHz; 7.2 kHz; 3.6 kHz (各 16 bit)						
温度補償範囲		標準：10 ～ 65 °C						
温度範囲	コントローラ	使用：10 ～ 50 °C						
	センサ	−30 ～ 100 °C						
温度特性	センサ (MMR)	± 0.025 % FS0/ °C						
	コントローラ (MMR)	0.05 % FS0/ °C						
出力		0 ～ 10 V / 4 ～ 20 mA および Ethernet						
電源		24 VDC (11 ～ 30 V) / 約 205 mA at 24 V						
同期運転		DT3100-SM のみ SC 3100-0.3 ケーブル (アクセサリ) を使用						
保護構造		コントローラ IP 65						
		センサ IP 67+						

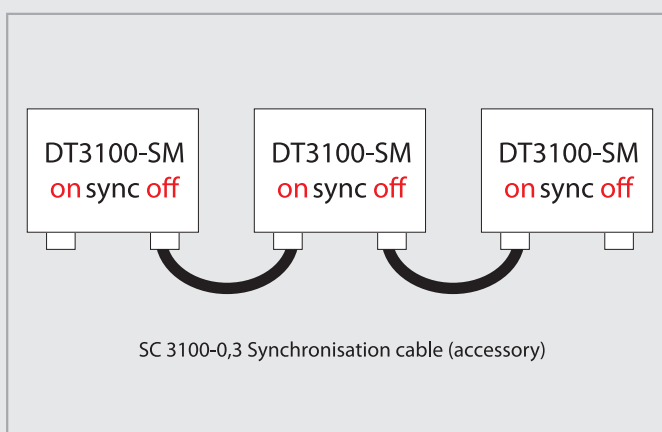
FSO = フルスケール出力

MMR = 測定中心距離

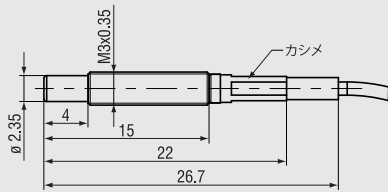
¹⁾ 測定中心距離での静的分解能; 実効値 (rms)

同期運転

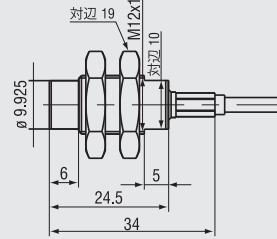
DT3100シリーズは、複数のセンサを隣接して運転すると、発振周波数のわずかな差異（ビート）による影響を受ける可能性があります。これは同期によって回避できます。DT3100-SM には、オシレータ出力 (SYNC OUT) およびオシレータ入力 (SYNC IN) の2つのコネクタが追加装備されています。コントローラ・ユニットは、相互に接続しない限り、独立して機能しますが、同期ケーブル SC3100-0.3 で接続すると、自動的に同期運転モードに切り替わります。このようにして、2 台から 10 台のシステムでの同期運転が可能です。



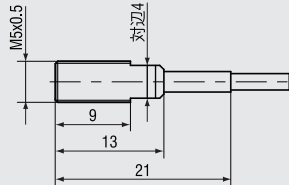
EPU05



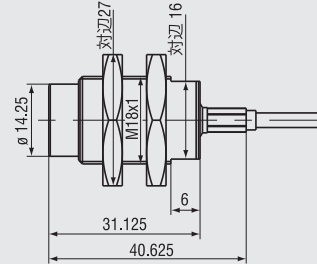
EPU3



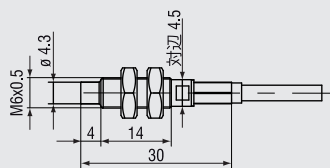
EPS08



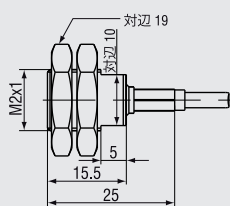
EPU6



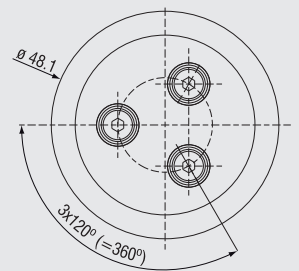
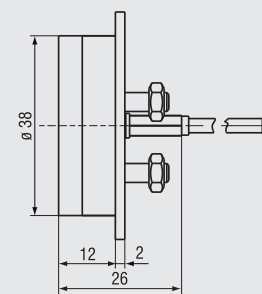
EPU1



EPS2

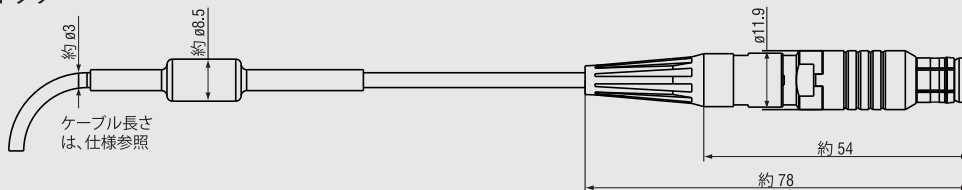


EPU15

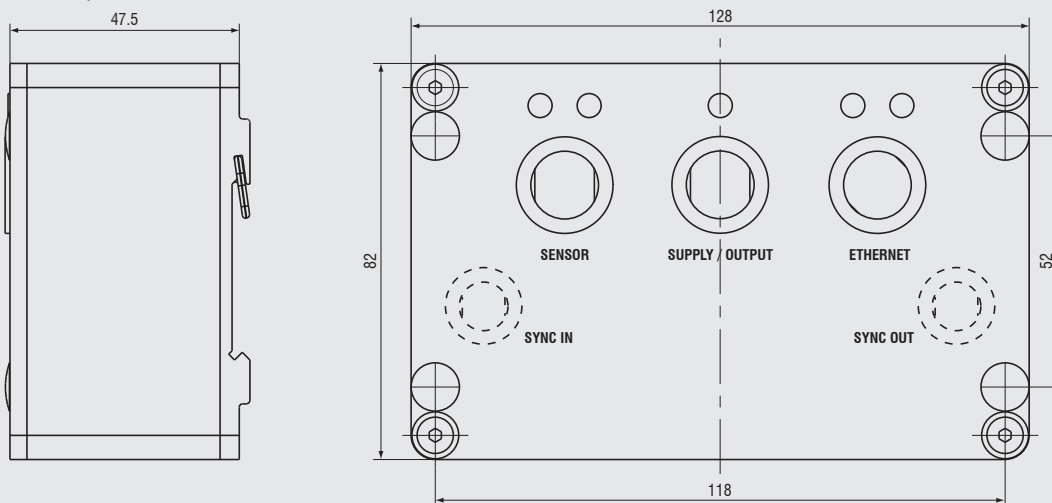


取付穴は、φ20mmの円周上に
120°間隔で3ヶ所配置

コネクタ



コントローラ



MICRO-EPSILON

マイクロエpsilon社日本総代理店
技術と発想の

SENTEC

株式会社センテック

本社営業部

〒530-0011

大阪府大阪市淀川区西中島4-4-24

TEL 06-6304-8858

関東営業所

〒330-0803

埼玉県さいたま市大宮区高鼻町1-40-1

TEL 048-648-0081

名古屋営業所

〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄1-24-25

TEL 052-232-2501

事前の通知なく内容を変更することがあります /

※データは、参考値であり御使用条件、その他諸条件によってカタログデータ値とは異なる場合がございます。